

令和6年5月17日
日機協第 060010 号

一般社団法人 日本舶用工業会 会員各社の皆様

一般社団法人 日本船舶機関士協会
会長 四方 哲郎

当協会賛助会員への加入検討のお願い（ご依頼）

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、一般社団法人 日本舶用工業会及び会員各社の皆様には当協会の事業活動に対して格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、当協会は船舶機関士として乗船するための海技士(機関部)免状受有者が主たる会員となっている団体で、船舶機関士の資質及び技術の向上、並びに会員の地位と福利の向上を図ることを基本理念とし、船舶の安全運航と自然環境保全に努め、海事産業の振興に寄与することを目的に活動を行っています。

しかしながら、当協会を取り巻く環境は非常に厳しく、当協会の掲げる目的を達成するためには、海事産業に携わる各社各団体をはじめ、その他の業種の皆様とも広く交流し、またご支援をいただく必要性があると痛感しています。

つきましては、一般社団法人 日本舶用工業会 会員各社の皆様にも諸事多難な状況とは存じますが、個別に当協会の賛助会員としてご支援を頂戴いたしたく、ご検討いただけますとまことに幸甚です。

賛助会員会費：1口 1.5万円（1万5千円）/年（可能であれば複数口以上）

賛助会員申込用紙を添付致しますので、必要事項を記入の上、以下アドレスまたはFAXでご送付下さい。

送付先：E-Mail: me-honbu@marine-engineer.or.jp または Fax : 03-3264-2519

当協会の活動は、以下ホームページアドレスにアクセスしてご覧ください。

<http://www.marine-engineer.or.jp>

活動の特徴としては、理論的な事は勿論ですが、実際に陸上、船上問わず船舶機関士として携わる業務に役立つ情報を発信する事を目的として、技術誌「マリンエンジニア」（6回/年）の発行、技術講演会、事故事例集や舶用機関の取扱いに関する解説書等を制作し、会員及び関係者諸氏に展開しています。

以上